



## 資料3-2

# ペーパーレス、手続きの電子化

---



1. 電子化取組方針と目的
2. 令和4年度における取組
3. オンライン化条例
4. 電子化進捗状況
5. 課題
6. 施設予約システム、電子申込システム
7. 参考資料（施設予約システム）

# 1. 電子化の取組方針と目的



## 取組方針

令和5年度末までに、原則としてすべての行政手続を電子化する  
(ただし、法令や国・府の通知等において電子化の対象外とされている手続を除く)

## 電子化の対象

行政手続のすべての業務およびすべての申請パターンを電子化

ただし、以下の手続きは電子化対象から除く

- (1) 他団体等との調整が必要な手続 (市に裁量が無いもの)
- (2) 件数が年間10件未満、かつ他の手続との関連性がない手続  
(国が定める、地方公共団体が優先的にオンライン化を推進すべき手続として指定している手続のうち、オンライン化未対応の手続は除く)

## 一部電子化 ①

行政手続の中で、市民・事業者が実施する最低でも一つ以上の業務を電子化することも可

## 一部電子化 ②

段階的に電子化に移行することとし、一部の種類や代表的な申請パターンのみを電子化することも可

## 目的

電子化にて市民サービス向上と内部事務改善を向上する

## 2. 令和4年度における取組



### これまでの取組状況

項目	取組の概要	実施時期
行政手続の棚卸調査	<ul style="list-style-type: none"><li>項目を追加して再調査を実施</li><li>電子化対象手続の範囲を決定</li></ul>	令和4年6月
電子化手順書（初版）の作成	<ul style="list-style-type: none"><li>電子化阻害要因を整理</li><li>課題解決策を検討</li></ul>	令和4年7、8月
モデル部署における電子化の実装	<ul style="list-style-type: none"><li>電子申込システムの実装（学務課）</li></ul>	令和4年9月

### 今後の取組予定

項目	取組の概要	実施時期
電子化手順書（第2版）の作成	<ul style="list-style-type: none"><li>電子化手順書（初版）の更新</li></ul>	令和4年11月
説明会の開催	<ul style="list-style-type: none"><li>電子化手順書の内容等について説明会を開催</li></ul>	令和4年11月

# 3. オンライン化条例



## オンライン化条例の趣旨・目的等

項目	根拠・理由等
趣旨・目的	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 包括的にオンライン化を可能とする通則条例を策定</li></ul>
対象	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 条例及び規則が根拠でオンライン化できない手続 (条例44件、施行規則118件、規程・細則29件の計191件)</li></ul>
対象手続	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 申請、処分通知、縦覧、作成 (国が制定しているオンライン化法の記載を準用)</li></ul>
実施時期	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 令和5年7月議会提案、下半期施行</li></ul>
留意点	あくまで選択肢の一つとしてオンラインによる申請を可能とする。(手続方法をオンラインに一元化するものではない)

# 4. 電子化進捗状況



## 電子化の進捗状況（総数）（令和4年9月末時点）

部局名	総 手 続 数	電 子 化 対 象 外	電 子 化 対 象  (A)	電子化済				(B) 達成 率  (A)
				(B)	R 4 年 度 予 定  (電 子 化 済 除 く)	R 5 年 度 予 定	検 討 中  (課 題 あ り)	
総務部	31	9	22	6	7	4	5	27%
税務部	80	22	58	10	3	19	26	17%
市民部	36	2	34	8	4	22	-	24%
都市魅力部	89	18	71	38	8	7	18	54%
児童部	83	13	70	4	19	10	37	6%
福祉部	171	56	115	13	14	51	37	11%
健康医療部	245	28	217	28	3	122	64	13%
環境部	135	80	55	10	4	39	2	18%
都市計画部	162	56	106	88	4	9	5	83%
土木部	56	11	45	35	5	2	3	78%
下水道部	46	9	37	1	-	35	1	3%
会計室	5	-	5	3	-	-	2	60%
消防本部	160	14	146	37	106	3	-	25%
選挙管理委員会事務局	1	-	1	-	-	1	-	0%
農業委員会事務局	14	10	4	-	-	-	4	0%
学校教育部	9	3	6	-	1	4	1	0%
地域教育部	39	8	31	6	6	18	1	19%
水道部	21	3	18	7	1	-	10	39%
合計	1,383	342	1,041	294	185	346	216	28%
割合	-	25%	75%	28%	18%	33%	21%	-

# 4. 電子化進捗状況



## 電子化対象外・検討中の内訳（令和4年9月末時点）

部局名	電子化対象外	法定等で対象外	1年間未済件数	検討中 (課題あり)	申請が必須	対面による	書類等の原本が必須	容量等 (データ)	技術的理由	その他
総務部	9	(1)	(8)	5	(2)	(1)	-	(2)		
税務部	22	(1)	(21)	26	(2)	(10)	(1)	(14)		
市民部	2	(2)	-	-	-	-	-	-		
都市魅力部	18	-	(18)	18	-	(6)	-	(12)		
児童部	13	-	(13)	37	(25)	(13)	-	(5)		
福祉部	56	(9)	(47)	37	(12)	(19)	(2)	(14)		
健康医療部	28	(13)	(16)	64	(11)	(59)	(4)	(5)		
環境部	80	(65)	(79)	2	-	-	-	(2)		
都市計画部	56	(1)	(55)	5	(1)	(2)	-	(3)		
土木部	11	-	(11)	3	-	-	-	(3)		
下水道部	9	-	(9)	1	-	-	-	(1)		
会計室	-	-	-	2	(1)	(2)	-	-		
消防本部	14	-	(14)	-	-	-	-	-		
選挙管理委員会事務局	-	-	-	-	-	-	-	-		
農業委員会事務局	10	-	(10)	4	-	(2)	-	(2)		
学校教育部	3	(1)	(2)	1	-	-	-	(1)		
地域教育部	8	(6)	(6)	1	(1)	-	-	-		
水道部	3	-	(3)	10	(1)	(6)	-	(3)		
合計	342	(99)	(312)	216	(56)	(120)	(7)	(67)		

※ ( ) で表記した項目の合計値は必ずしも一致しない（複数要件に合致する手続きがあるため）

# 5. 課題



## 令和4年2月の政策調整会議で提示されていた課題

課題	検討状況・今後の対応方針（案）
対面が必要となる手続への対応を行う	<ul style="list-style-type: none"><li>・「対面での手続を定める他団体のルール」及び「入手した原本の他団体等への提出」の有無を追加調査で把握済</li><li>・「電子化手順書」において対応策の基本的な考え方を提示</li><li>・今後、各所管において手続ごとに対面及び原本提出の要否について個別判断を実施</li></ul>
添付書類の原本提出を求めている手続への対応を行う	
提出書類が多く、電子申込システムの許容上限容量を超過してしまうケースへの対応を行う	<ul style="list-style-type: none"><li>・「電子化手順書」において対応策の基本的な考え方を提示</li><li>・所管課において電子と紙(郵送または持参)が並行することを前提にした申請書類の管理、申請ステータス管理などの業務のあり方を検討</li><li>・技術系所管にヒアリングを実施し、課題を整理する。</li></ul>

# 5. 課題



## 電子化に向けての課題

項目	対応方針（案）
電子化の取組をさらに進める	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 10月以降、月次で所管課から相談を受け付ける場を設ける</li><li>・ 電子化手順書を順次更新し、所管課の課題解決に役立てる</li></ul>
庁内発行書類の添付省略を進める	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 市民課（住民票）や税制課（所得証明書）など、書類発行部署と所管課にヒアリングを実施して課題を整理する</li></ul>

## 電子化した後の課題

項目	対応方針（案）
電子化に関する内部事務を定着化する	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 電子化した一連の手続について、電子化範囲を拡大する</li><li>・ 電子化により入手したデータを有効活用し、内部事務の効率性を高める</li></ul>
電子化の利用率を高める	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 電子化の状況を市民に周知する</li><li>・ 利用者アンケートを実施し、使い勝手を向上する</li></ul>

# 6. 施設予約システム、電子申込システム



## 現在の進捗状況と今後の予定について

### 施設予約システム

#### (1) 導入施設

- ・現在 15 施設導入済み
- ・令和4年度：3施設導入予定
- ・令和5年度：4施設導入予定

- (2) 窓口キャッシュレスへの対応 各施設の窓口で窓口キャッシュレス（PayPay等）用の端末を導入するとともに、支払い情報（クレジット / PayPay等）の管理のためにシステム改修を行う。

### 電子申込システム

#### (1) キャッシュレス機能実装

既存の電子申込システムに電子決済機能（クレジット決済及び複数の電子マネー）を導入することで、金銭の取扱いが必要な手続についても、利用者が来庁することなく申請することが可能となる。

#### (2) SJネットワーク環境に導入

個人情報を取扱うSJネットワーク環境でLGWAN接続を行い、セキュアな伝送路を確保することで、SJネットワーク環境にて電子申請システムで申請することが可能となる。

# 7. 参考資料（施設予約システム）



## 施設予約システム導入対象

No	部署	室課	施設名称	導入済	令和4年度 導入（予定）	令和5年度 導入（予定）	予約機能	空き照会	キャッシュレス 対応（予定）
1	環境部	破碎選別工場	資源リサイクルセンター（くるくるプラザ）	○				○	
2	市民部	市民自治推進室	岸部市民センター	○			○		○
3	市民部	市民自治推進室	豊一市民センター	○			○		○
4	市民部	市民自治推進室	千里丘市民センター	○			○		○
5	市民部	市民自治推進室	千里市民センター	○			○		○
6	市民部	市民自治推進室	山田ふれあい文化センター	○			○		○
7	市民部	市民自治推進室	市民公益活動センター	○			○		○
8	市民部	市民自治推進室	内本町コミュニティセンター	○			R5予定	○	
9	市民部	市民自治推進室	亥の子谷コミュニティセンター	○			R5予定	○	
10	市民部	市民自治推進室	千一コミュニティセンター	○			R5予定	○	
11	市民部	市民自治推進室	千里山コミュニティセンター	○			R5予定	○	
12	児童部	こども発達支援センター	こども発達支援センター	○				○	
13	地域教育部	青少年室	青少年活動サポートプラザ	○			○		○
14	都市魅力部	文化スポーツ推進室	吹田歴史文化まちづくりセンター 浜屋敷	○				○	
15	福祉部	高齢福祉室	高齢者生きがい活動センター	○				○	（無料）
16	市民部	交流活動館	交流活動館		○		○		○
17	市民部	男女共同参画センター	男女共同参画センター デュオ		○		○		○
18	福祉部	総合福祉会館	総合福祉会館		○		○		○
19	都市魅力部	地域経済振興室	勤労者会館			○	○		○
20	健康医療部	母子保健課	保健センター			○	○		（無料）
21	地域教育部	千里山・佐井寺図書館	千里山・佐井寺図書館（ちさと）			○	○		（無料）
22	土木部	公園みどり室	花とみどりの情報センター			○		○	（無料）

※令和4年9月5日時点



吹田市  
Suita City

End of the documents.